

■面山瑞方 曹洞宗を中興した禅僧。学徳いづれも優れ、道元の「正法眼蔵」の解説、無名の乞食僧の伝記などを遺した。
めんざんすいほう
八百屋お七・1683＝ 肥後の生まれ。本姓は今村。
堀田正俊暗殺1684＝ 1歳：

世間胸算用・1692＝ 9歳：

生類憐令頂点1695＝12歳：

吉保大老格・1698＝15歳：_母と死別し、熊本の流長院で出家して、住持の遼雲和尚に師事、

松の廊下事件1701＝18歳：_遼雲から、流長院で修行した乞食僧桃水の話聞かされて、深く魂に刻む。

_宗統復古運動で江戸にいた、曹洞宗の傑出した大善知識たる叡山道白(江戸青松寺)、損翁宗益(奥州仙台泰心院)、梅峰竺信に謁見、叡山に従って曹洞宗の中興に努め、損翁宗益に2年随従して、その法を継ぎ、

御蔭参流行・1705＝22歳：*相模の老梅庵の住職となると、禅風宣揚を志す。

徳川綱吉没・1709＝26歳：
・・・・・・1710＝27歳：

徳川吉宗将軍1716＝33歳：_道元の「正法眼蔵」96巻に出て来る諸事についての出典について注釈することを構想、

・・・・・・1719＝36歳：_生まれ故郷の肥後の禅定寺の住持となり、「六祖壇経」を講じる。

清潭寺、豊後の醍醐寺を経て、

徂徠没・・・1728＝45歳：

梅岩心学始・1729＝46歳：_若狭の空印寺に住持、

享保大飢饉・1732＝49歳：

・・・・・・1737＝54歳：

・・・・・・1738＝55歳：_「正法眼蔵涉典録」に着手、

梅岩没・・・1744＝61歳：_若狭に永福庵を建立、開山第一世になる。

菅原伝授十・1746＝63歳：

_全国各地からの招請に応じて仏典や祖録を提唱し、求道の道俗に戒を授けるなど、席の温まることなく、「建康普説」といった新しい仏法を生み出し、多くの著書を残していく。

徳川吉宗没・1751＝68歳：

自然真営道・1755＝72歳：

宝暦事件・・・1758＝75歳：_侍者や門人の協力を得て、「正法眼蔵涉典録」の草稿をまとめ、

大弐政治批判1759＝76歳：*刊行開始、以後没するまでに、全10巻を刊行。現在でもなお「正法眼蔵」の出典研究が行われていることから、極めて先進的、かつ大規模な研究であった。

大岡忠光没・1760＝77歳：

_死を前に、少年時に出家した流長院の住持遼雲から聞かされた、乞食僧桃水の話が心に遺ったままになっているのを棄てられず、その伝記を著すことに挑戦、

加賀千代句集1764＝81歳：

久留米藩工事1768＝85歳：*全く無名のまま消えてしまったはずの貴重な「桃水和尚伝賛」を著し、

・・・・・・1769＝86歳：_上洛して、建仁寺で入滅した。入滅後も庶民から"婆々面山"と呼ばれ、今日も伝えられるようになった。没後に、語録が「広録」全26巻として刊行され、注釈したさまざまな著作が「聞解」の名で遺され、道元の行状についての「訂補建搦記」など多数。

Wikipedia「面山瑞方」、田中忠雄「乞食桃水～この途方もない人」(曹洞宗宗務庁)の著者後記ほか、